

卒業式に向けて

校長 由井 良昌

2月29日は寒い雪の日でした。3月を迎えました。寒い中でも、陽光が春めいてきているように感じます。

2月28日の講演会では、講師の古代眞琴さんがおっしゃっていた「俺（鬼軍曹）が怒るのは、期待しているから。ものになると思うから。だから厳しくする。いいことばかりではない。苦しくて泣いたことや失敗したことが自分の血や肉となり自分を強くする。自分に強くなることで人に優しくなれる。自分に向き合って答えを出すことが大事だ。」という言葉がとても印象に残っています。まさに3年生は、自分の進路と真剣に向き合い、答えを出していることと思います。悔しくて涙した人、喜びたいのだけれどまだ決まっていない人のことを慮（おもんばか）って気持ちを抑えている人など…、さまざまな思いが巡っていることでしょう。

思いどおりではなかった人、まずは精一杯やった自分を認めてあげましょう。たとえ第一希望の学校に進めなくても、あなたが進む学校とは何かの縁で結ばれているのです。あなたの入学する学校に行きたくても入れなかった人がいるということを忘れないでください。自分の入学する学校が自分にとって一番大切な学校だと思って入学式を迎えてください。



今年度、3年生の素直で前向きな姿が、下級生のよい見本になり、和泉中を引っ張ってくれていたなとつくづく感じています。その3年生も16日に卒業です。これまでの学校生活に自信と誇りをもって卒業してください。

1・2年生は3年生に感謝の気持ちを込めて送り出し、そして、進級する心構えをもってください。一人ひとりが丁寧に思いを込めて、素晴らしい卒業式にしてほしいと思います。

さて、保護者の皆様から頂いた学校評価アンケートの集計結果をこの後掲載します。保護者の方や生徒、教職員からの肯定的な評価の割合は70%～90%がほとんどであり、おおむね満足できる結果であったと考えております。しかし、来年度の新入生は1学級になってしまい、目標を達成できず申し訳なかったと思っております。今後、一層努力してまいります。

★ 3月の予定 ★

日	曜	学校行事予定
1	木	
2	金	専門委員会
3	土	手習い塾9～12
4	日	
5	月	卒業式練習(全体) 中央委員会 都立高入試分割後期・二次出願
6	火	職員会議
7	水	観劇教室(3年)
8	木	卒業遠足(3年) 卒業式練習(1・2年)
9	金	保護者会(1・2年) 都立高入試分割後期・二次学力検査
10	土	手習い塾9～12
11	日	永福町駅頭募金活動(13:00～)
12	月	全校朝礼、普通救命講習(3年)
13	火	
14	水	卒業式予行 都立高入試分割後期・二次合格発表
15	木	卒業式練習(全体) 卒業式準備
16	金	卒業式
17	土	手習い塾9～12
18	日	
19	月	学年朝礼
20	火	
21	水	
22	木	大掃除 まちづくり(小中一貫校)説明会 19:00～ 都立高入試定時制二次出願
23	金	修了式 職員会議
24	土	和泉タグラグビー説明会 10:30～
25	日	
26	月	春期休業日(始)
27	火	都立高入試定時制二次学力検査
28	水	都立高入試定時制二次合格発表
29	木	
30	金	
31	土	

平成23年度教育調査結果について

保護者の皆様に昨年12月にご協力いただいた教育調査の集計が終了いたしましたので、結果についてお知らせいたします。また、この結果を考察し、来年度の教育活動に生かしてまいりますので、今後ともご協力をお願いいたします。（数値は肯定率です）

教務主幹教諭 小松進一

観 点	質問内容（保護者への調査内容）	保護者	生 徒	教 員
教育方針	教育目標や学校経営方針は教育活動に生かされている	91.8%	69.8%	100%
組織運営	先生方は、様々な課題や問題に力を合わせて取り組んでいる	91.4%		100%
特色ある教育活動	特色ある教育活動は、学校の教育を充実させている	81.3%	68.1%	100%
学習指導	子どもにとってよく分かる授業が行われている	92.4%	88.5%	100%
危機管理(安全管理)	生命・身体を守る指導をしている	95.6%	78.5%	90.0%
危機管理(震災対応)	震災への対応が整えられている	87.9%		100%
食育の推進	子供の「食」と生活について、適切な情報を受けている	88.4%	57.0%	81.8%
体力の向上	子供の体力と生活とのかかわりについて、適切な情報を受けている	83.3%	77.1%	88.9%
学力の向上	学力が確実に身に付くように教えてくれている	75.3%		100%
徳育の推進	道德教育の取り組みが充実している	81.0%		100%
地域との連携	学校・保護者・地域が協力して学習の支援活動をしている	92.6%		100%
小中一貫教育	小中一貫教育の意義や内容について、適切な説明を受けている	79.7%		81.8%
特別支援教育	特別支援教育の推進状況がわかるような情報を受けている	63.3%		100%
生活指導	先生は、あいさつの励みやきまりを身につけ、学校生活が向上するよう指導をしている	93.2%	92.4%	90.0%
いじめ・不登校指導	先生は、いじめや不登校を解決するために、相談ののったり話し合ったりしている	95.1%	79.3%	100%

- * 特色ある教育活動では、学校支援本部の支援による『和泉手習い塾』などの学習支援や地域ボランティア活動を推進し、学校教育の充実を図っています。また、来年度の第3学年においては、自分と地域社会との関わりを体感し、募金活動を通して、自ら社会に役立つことができる「社会貢献活動」を実施します。
- * 学習指導では、数学科において習熟度別少人数授業を実施し、確実な基礎・基本の定着を図りました。また、音楽科や美術科、英語科においては、担当する中学校教員が中心となって、小学校教員と連携・協力した授業を展開しました。来年度も少人数指導など個に応じた指導を進め、言語活動を重視した指導内容や方法を工夫していきます。
- * 小中一貫教育では、年8回の小中合同研究会を実施し、定期的な授業指導の交流や各教科の学習案内の開発を行うとともに保護者や地域の方にニュースレターやホームページによる情報発信を行いました。来年度も8回の小中合同研究会を実施し、教科学習や生活の連続を研究するとともに、児童・生徒の交流行事や交流授業を推進し、9年間を見通した一貫教育の充実を図ります。
- * 食育の推進や体力の向上については、来年度、食育の講演会実施や授業外において縄跳び&ダブルダッチに取り組む予定です。

★ 平成24年度 高等学校受験合格校 ★ ※50音順

【国公立】お茶の水女子大附属・駒場・鷺宮・杉並・松原・杉並工業・杉並総合・総合工科・学芸大附属・千歳丘・中野特別支援・西・日比谷・深沢

【私 立】青山学院・科学技術学園・関東国際・佼成学園女子・國學院・国際基督教大学・実践学園・松蔭・杉並学院・創価・大東学園・中央学院大中央・中央大附属・桐蔭学園・東京農大第一・東京立正・東洋・トキワ松学園・二階堂・日大櫻丘・日大鶴ヶ丘・日工大駒場・法政大学・宝仙学園・堀越・明星学園・目黒学院